

令和 5年度

事務事業評価表 (令和 4年度 の実績評価)

記入年月日
令和 5 年 4 月 1 日

事務事業名		桜川市加工施設管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040103000809
						単独/補助	単独	所属課	050101
政策体系	総合計画の施策名		0401 農林業の振興						農林課
	政策名		04 活力ある産業のまちづくり						課長名
	施策名		01 農林業の振興						グループ
	手段名		03 ③農業の魅力発信						担当者名
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	03	03	00	特産物振興事業		
法令根拠		桜川市加工施設の設置及び管理に関する条例							
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)									

(1) 事務事業の概要	
手 段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像) ・平成23年度から、指定管理者 (大和加工食品技術研究会) と協定を結び維持管理を委託している。 ジャムなどの瓶詰め製品と、チーズケーキ、カステラ等の菓子類を加工し、直売所や道の駅等で販売を行っている。
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 【担当者が行う業務の内容】 ・年度協定の締結 ・5年間の協定期間に伴い、協定期間更新の手続き事務 (R3~R7) ・指定管理料の支払い ・施設の修繕 (10万円以上)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単 位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	
			h	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
・管理運営についての協議 ・事業実績報告の受理 ・指定管理料の支払い	管理運営に関する協議	h	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単 位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	
			m ²	67.38	67.38	67.38	67.38	67.38
・桜川市加工施設	建物の面積	m ²	495.87	495.87	495.87	495.87	498.87	
			敷地面積	m ²	495.87	495.87	495.87	498.87
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単 位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	
			%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
・施設が適正に維持管理される。	管理者の事業達成度	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量 (事業費) の推移		03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	期間限定 総投入量
投 入 量	事業費 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	100	100	100	
		事業費計 (A)	千円	100	100	100	
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		

事業費の内訳	04年度事業費 実績 (千円)			05年度事業費 予算 (千円)		
	12 委託料	100		12 委託料	100	
	合 計	100		合 計	100	

(4) 当該年度の実施内容	05年度の事業内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	<ul style="list-style-type: none"> ・年度協定の締結 ・5年間の協定期間に伴い、協定期間更新の手続き事務 (R3~R7) ・指定管理料の支払い ・施設の修繕 (10万円以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度協定の締結 ・5年間の協定期間に伴い、協定期間更新の手続き事務 (R3~R7) ・指定管理料の支払い ・施設の修繕 (10万円以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度協定の締結 ・5年間の協定期間に伴い、協定期間更新の手続き事務 (R3~R7) ・指定管理料の支払い ・施設の修繕 (10万円以上)

事務事業名	桜川市加工施設管理事業	事務事業No.	40103000809	所属課	農林課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> 平成7年度に新たな特産物としてゆず栽培を奨励した（旧大和地区でゆずの苗木を配布した）経緯から、雨引小学校敷地内一角の駐在所跡地に、平成12年度に国補事業で加工施設を建設し、ゆず等の加工を販売を行ってきた。現在は、23年度より指定管理者制度を導入し、管理の効率化及び経費の削減となった。 					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
<ul style="list-style-type: none"> 地域からは、素晴らしい施設であるから、もう少し販売実績が上がれば良いという意見がある。 					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ・市内の加工施設であるうえ、市内の農産物を使うことで地産地消に結び付く。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ・敷地及び建物は市の財産のため妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ・事業達成度は100%であるため余地がない。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ・指定管理制度を導入しているため、廃止すれば市の負担が増加する。 ・地産地消の推進に支障が出る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない ・指定管理者制度を導入しているためできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ・平成29年度より減額した。 ・団体としての販売実績が上がれば、更なるコスト削減の余地がある。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ・指定管理施設であるため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	・他市から視察研修に来ることもあり、施設としては十分なものである。関係機関と情報交換をし、PR及び地産地消の推進を強化して販売実績の向上を図る。 ・令和3年4月1日～令和8年3月31日までの5年間協定を結んだ。																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 後継者不足問題により大和加工研究会員の年齢が高くなっている。解決策としてはハローワークに求人募集するなどがあげられる。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	○																							
	低下																								
	(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果																						
		⑧																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認